

防災対策

あなたは？ 和光市は？



災害は毎日の暮らしのその先にある！

2024年1月1日、大きな地震と津波が能登半島を襲撃。そしてまた、9月21日朝の線状降水帯来襲！能登は豪雨・洪水・河川の氾濫・土砂崩れという未曾有の大災害に直面させられた。

最近の気候激甚化は、誰もが明日への不安を抑えきれないレベルにまできている。これまで自然に対して好き勝手にしていた「にんげん」に地球が怒っているとしか思えない現状である。が、手を拱いてはいられない。地球の怒りに少しでも対処できる手立てを探らなくては、と切に思う。

明日かも知れない災害に向けて、何かのヒントになればたら!!、と願うばかりである。

いつも通りに暮らせる手立てを！

電気・ガス・水道、毎日何気なく使っているものが、もし使えなくなったら？の想定

防災用品オススメ備蓄

LED ランタン・乾電池・携帯トイレ・水・卓上ガスボンベ・ポリ袋・3日分の非常食・新聞紙・スリッパ など

できる地震対策をいまずぐ！

家具の転倒防止➡つっぱり棒・滑り止めマット・テレビの固定

重い物をタンスの上などに置かない

窓ガラスの飛び散り➡フィルムを貼る・カーテンを引く



正しい情報とすばやい行動を！

防災行政無線 24時間対応 (フリーダイヤル) 0 1 2 0 - 5 4 0 - 4 6 6

公共施設や避難所に設置したスピーカーを通じて地震・水害情報をいっせいにお知らせ。

最新の内容は(放送後 24 時間)テレホンサービスで確認できます。

テレビ・ラジオ NHK データ放送(リモコン D ボタン)

気象庁ホームページ <http://www.jma.go.jp/jp/jma/menu/menuflash.html>

災害時伝言ダイヤル「171」

災害時伝言板「web171」

外国人向け災害情報提供アプリ(Safety tips) 14ヶ国語対応

自助＝自分の身は
自分で守る

共助＝地域
で助け合う



公助＝市役所
などの救助・支援



♥ 避難所・避難生活で大切なのは

T K B の

確保

「我慢しない避難生活」を当たり前♥

T トイレは生きていくため必要不可欠なライフライン

国際的な避難所の最低基準である「スフィア基準」でトイレは20人に1つ、男性と女性の割合は1対3。

日本では「汚い」「時間がかかる」ことで、トイレを我慢する傾向にある女性に、エコノミー症候群の原因となる血栓が多く見つかっている。

避難所に、何種類ものトイレを準備する。

- * 仮設トイレ＝イベントや、建設現場にある。
- * マンホールトイレ＝マンホールの上に便器を乗せて、直接下水に流す。
- * 簡易トイレ・非常用トイレ。
- * 現在、『災害派遣トイレネットワーク』に22自治体が提携。災害が起きた時にトイレトレーラーが避難所に集まるシステムもある。

お隣の朝霞市では



朝霞市危機管理課に聞きました。

朝霞市から、震災のあった能登半島にトイレが！！

朝霞市のトイレトレーラー((株)丸沼倉庫が寄付)が、1月15日七尾市に救援に向かいました。3月19日からは、まだ水道が修復されていなかった珠洲市に入りました。

トイレトレーラーは、トイレ便座が3台あり、1つはバリアフリー対応のものです。冷暖房も完備。車体には、丸沼芸術の森の芸術家の絵が描かれています(右写真)。朝霞市が提携しているところには、災害時に届けるそうです。

また、避難所になっている各学校には防災倉庫があり防災品が備蓄されています。

K キッチン 食べる楽しみは生きる力につながる

栄養バランスの取れた、汁物を含む温かい食事は、体と心に必要なもの。

おにぎりやパン、カップめんなど炭水化物が主とされがちだが、十分な量と質、ビタミン、ミネラル、食物繊維の補給が欠かせない。

キッチンカーの出番

災害キッチンカー。平時でも稼働している。

B ベッド

冷たい床に雑魚寝(ざこね)では低体温、生活不活発病、肺炎発症の危険が増す。

床から30cm上げるだけでほこりを吸い込まなくなり、感染症にかかる割合が減少、起き上がりやすくなる。ダンボールベッドも有効。「スフィア基準」は1人当たり3・5㎡のスペース確保を規定。



新婦人しんぶんより



朝霞市の要請により石川県珠州市に派遣されたトイレトレーラー

女性の視点からの防災

おるご~る

男女共同参画

わこうプラン推進委員だより

No.
196

広報わこう H29.10 月号より

東日本大震災後、埼玉県に母子避難された方の講演を聞く機会がありました。孤独の子育て、離婚、職につけても子どもの体調不良で病院通い。そして経済的困難。埼玉に避難してくるまでの悔しさ、悲しさ、怖さ、そして葛藤といったさまざまな思いを伝えてくれました。そこで見えたのは災害時における女性の困難な状況でした。避難所での責任者の大半は男性で、復興での雇用があげにくく、むしろ避難所での家族のケア負担が増大していきます。災害時には女性や子どもの安全確保は優先ジュにが低い傾向があるようです。その女性は最初の避難所で自分の辛さのはけ口を自分の子どもたちに当たり散らす男性に遭遇したとのことでした。今回、男女共同参画推進委員として

携わり「女性と男性とでは災害から受ける影響が異なる」ことに気付かされました。避難所での女性専用スペース(プライバシー)の不足、停電や節電による治安の悪化、女性への暴力、責任者のほとんどが男性のため女性固有の衛生用品といった物資の要望が言いにくい、理解されないなど。女性の視点を反映した避難所運営体制が必要だと痛感しました。女性と男性、方とともに仕組みのあり方で良くも悪くもなります。例えば避難所リーダーを男女一人ずつの体制にすることで解消される問題もあるはずです。固定的な性別役割分担にとらわれることなく、男女が平等に参画しやすい防災の体制作りが進んでいくことを臨みます。

和光市の取り組みは？

BOSAIまちづくり伝道師養成講座

避難所で活用できる防災知識や、市内での防災事情を深堀りする講座。特に「避難所ルールづくり」は多様な視点での運営を意識してもらうための講義を組み入れている。

【講座の内容】

- なぜ男女共同参画の視点を取り入れる必要があるのか
- 避難生活支援(エコノミークラス症候群対策など)
- HUG (避難者や出来事が書かれたカードを図上でどのように配置するかを体験するゲーム)
- 伝道師養成講座開催。2024年11月現在、35人の防災伝道師がいる中、女性は48%の17人です。

〈和光市地域防災計画〉 第1章第12節 避難対策

要配慮者や女性への配慮

高齢者、身体障害者、知的障害者、精神障害者、発達障害者(自閉症等)、難病患者者、乳幼児、妊娠婦等の要配慮者や女性に配慮し、男女別更衣室、男女別トイレ授乳場所、女性専用物干し場、クールダウンスペース等開設当初から設置するように努める。女性に対する

セクシャルハラスメントや性犯罪を予防するため、更衣室、トイレ等の設置場所に配慮し、注意喚起や巡回警備を実施するなど、安心・安全の確保に努める。

また、女性の相談員、福祉相談員を配置若しくは巡回させ、女性や要配慮者のニーズの変化に対応できるように配慮する。

なお、女性に対する相談員の配置や相談窓口の開設・運営に当たっては男女共同参画センターや民間団体を積極的に活用する。

2011 年

3 月 11 日 東日本大震災

未曾有の災害経験から出た、女性・子ども・障がい者らの避難所体験の意見を踏まえ、内閣府が男女共同参画視点からの防災へ向けて本格的な取り組みを始める。

課題

- トイレへの不安。夜間、女性ひとりでも行ける場所
- 更衣室、間仕切り、授乳室、おむつ替え場所
- プライベート空間
- 子どもや高齢者を連れた場合への配慮
- 避難所での性被害や子どもへの暴力根絶
- アレルギーへの対応食



東日本大震災に伴う「審査委と女性」に関する調査報告書

2013 年

「防災・復興取り組み指針」に女性の視点が加えられる。女性と防災に関する報道が増え認識が広がる

2016 年

4 月 14 日 熊本地震

災害対応能力を強化する女性の視点・男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン(新)を内閣府が通達

2020 年

避難所運営ガイドライン生まれる。女性のリーダーシップの重要性を謳う

2024 年

1 月 1 日 能登半島地震

8 月 21 日 能登半島水害



女性の視点からの防災復興が制度化されたことにより、行うべき取り組みが明確化。女性参画は被災者の生活の質を向上させることに繋がる。この意味において、自治体における防災会議などへの女性委員数の増加は、大いに待たれることである。災害時における課題は、日常的にある課題。ジェンダー平等・多様性を配慮し、暴力やハラスメントのない地域づくりを進めていくことが大切。

「防災は地域でのつながりを作るきっかけ」が大きなテーマである。

あなたの近くの避難所はどこ？

新倉小学校[地]

白子コミセン[地]

地震

赤は地震の一次避難所

*一次避難所・・和光市で震度6弱以上の揺れを観測すると自動的に開設

緑は地震の二次避難所

*二次避難所・・一次避難所の開設後、避難者の動向や地震の影響をみて開設

避難所まで行く
のに安全かな？



荒川

新河岸川

白子川

水害

勤労福祉センター[地]

和光高校[地]

新倉北地域センター[地][水]

下新倉小学校

坂下公民館[地][水]

新倉コミセン[地]

新倉小学校[地][水][水]

新倉児童館[地]

勤労青少年ホーム[地]

北原小学校[地]

本町地域センター[地]

本町小学校[地]

第三小学校[地]

総合児童センター[地]

広沢小学校[地]

中央公民館[地]

和光国際高校

第二中学校[地]

総合体育館[地][水][水]

運動場[地]

県営和光樹林公園[地]

南公民館[地]

第四小学校[地]

第三中学校[地][水][水]

第五小学校[地]

向山地域センター[地]

水は水害時の指定緊急避難所

*浸水する危険性を感じたら、すぐに危険を回避して安全を確保する場所。広い空間やオープンスペース

水は水害時の指定避難所

自宅生活が困難となった人が、一時的に滞在する施設。

防災用品なにを

備えていますか？

備えていない

